



2022年度 11月

人権と福祉のまちづくり講座



第1回

《手話通訳あり》

11/8(火)

13:30～

15:00

演題：「一人ひとりにできる立ち直り支援」

～更生保護施設の現状から～

更生保護とは、罪を償い、社会の一員として再出発しようとする人たちを指導・援助し、立ち直りをさせることにより、再犯を防止し、その結果として安全で安心して暮らせる社会を実現させることを目的としています。

今回は、鳥取県更生保護給産会の活動・現状を通し、地域や一人ひとりにできる支援について、学び合いたいと思います。

講師：星見 豊さん

(鳥取県更生保護給産会 施設長)

第2回

《手話通訳あり》

11/17(木)

13:00～

15:00

演題：「学校に行きづらい子どもの心から考える地域づくり」

全国的に学校に行きづらい子どもの数は、年々増えていると言われています。そうした子ども達のしんどさは、実は私たちのしんどさとも繋がっているように思います。

今回の講座では、学校に行くことが難しい子どもの心を出発点に、子どもも、私たちも生きやすい地域づくりについてゆっくりと考えていきます。

気楽に過ごせる時間にしたいと思いますので、どなたでもふら～っとお越しください～。

講師：前岡 良汰さん(一般社団法人 ほどきのとつと 代表)

会場：谷地区公民館

第3回

11/23

(水・祝)

13:30～

15:00

共催：谷地区同和教育推進協議会 人権教育「特別講座」

自主映画「傘に愛をこめて 山本 徳次郎」上映会

今から120年前に高岡の山本徳次郎が村のため、若者たちのために苦心に苦心を重ね、因幡の傘踊りを創作しました。

この自主映画は、若い徳次郎たちが傘踊りで明るい村づくり、人づくりに命がけで取り組んだ青春時代劇です。

内容：① 自主映画「傘に愛をこめて 山本徳次郎」上映

② 添谷 泰一さんのお話(演劇集団 あり 代表)

③ フリートーク